

給与計算の効率化支援

ファルコ デジタル化の新サービス

給与計算や各種計算の代行事業を手掛ける富士市中野のファルコ（市川充孝代表）は、このほど、外部委託サー

ビス「給与マスター」をスタートさせた。同サービスは、月次給与計算や定期賞与計算、勤怠といった給与

や労務に関するデータ入力を同社が請け負い、給与明細や関連書類の電子化をサポートする。データはクラウドで管理され、スマートフォンやタブレット端末などで内容を確認できる。

指定エクセルファイルへの切り替えや既存のタイムカードをそのまま活用するなど、勤怠集計方法にに応じて4プランを設定している。このうち指定のエクセルファイルに入力して提出するライトプランは、初期導入費用1万円、月額7000円

給与計算の新サービスを始めた市川代表



で、従業員一人当たり300円で利用可能。ウェブ明細や有給・マイナンバー管理などのオプションもある。外部委託により、給与計算に関する人件費の削減や給与計算担当者本来の業務に注力できる環境づくり、専門家が管理することで法改正への対応と担当社員の負担軽減、ペーパーレス化によるデータ管理の利便性向上や個人情報保護といっ

たメリットがある。同社は40年ほど前から給与計算の代行事業を展開。3年前に代表となった市川代表は、都市部や大企業では給与明細や勤怠管理のデジタル化が進んでいる現状を知り、2年前からサービスを構築に取り組み、昨年11月に事業を本格化した。

市川代表によると、給与計算などに煩わしさを感じてはいても「外部委託は高コスト」とのイメージや、委託先や相談先が分からずにそのままにしている場合も多いという。その上で「本業に専念するために外部委託という選択肢がある」とや、関連作業のデジタル化による利便性を知ってもらいたい。各企業のニーズに応じながら、サービス提供を通じて社会に貢献できれば」と思いを語った。問い合わせは同社（☎351577）。